

# 2019年度 7月度 戸畑郷土史会活動報告

作成 ; 若曾根

日時 : 令和01年7月14日 (日) 上田, 竹内(英), 小石, 青木, 湯川, 安田, 讚井, 竹内(孝), 山中  
場所 : 戸畑図書館セミナー室 友松, 筒井, 佐々木, 宮崎, 田代, 田中, 江藤, 久保田, 若曾根

18名出席,

祭りの季節になり, 3分間スピーチにもその話題が見られます。ユネスコ無形文化遺産, 国重要無形民俗文化財の戸畑祇園が7月26日~28日に行われます。是非見学ください。

## 1. 事務局からの連絡

竹内幹事(会計)

- ・戸畑郷土史会として「戸畑祇園大山笠振興会」に入会しました。7月27日の競演会の特別観覧席の入場券が2枚入手できたので希望の会員に渡します。多い場合は抽選となります。

## 2. 3分間スピーチ(主な内容について)

10時00分~11時05分

・スピーチにあたり小石s, 安田s, 竹内(英)sより資料の配布がありました。

1	青木	・今年東山笠は戸畑祇園はもちろん「わっしょい百万」「靖国神社」に参加予定なので「てまりこ」を1,000個作成した。通常は500個。
2	若曾根	・新編「遠賀郡誌」が先月販売された。筑前中世の小田村氏や藤村文書について記載されており戸畑にも関係あるので現在読んでいます。後日報告を考えています。
3	友松	・牧山地区の縄文時代についての歴史を紹介したい。
4	湯川	・平成27年の新聞の切り抜き記事の紹介。 「若戸大橋の若松側の橋脚のあたりが安川邸の跡。」「中島城の展示会を若松にて」
5	田中	・山笠について, 昨年に博多のユネスコに遺産登録後の祭りに参加した。 山笠の飾りつけは7月7日の1週間後の始める。理由はわからないが。
6	竹内(孝)	・田中sの話のように, 7月14日に戸畑祇園の飾りつけをしていた。 ・来月の卓話について明治のころの地図にて洞海湾の廻りの人家のあった処を調査している。
7	久保田	・戸畑の歴史に関するテーマがなかなか見つからない。 * * * ⇒住んでいる付近に関する事を調べてみてはどうでしょうか?
8	小石	・浅生市民センターの「100歳まで元気シリーズ; 歴史編」の講師を依頼された。戸畑と秦氏の渡来について6月18日に実施。対馬の浅茅との関連も調べた。
9	田代	・ゼミで西戸畑の研究(戸畑祇園)をしたきっかけで西山笠の人に世話になった関係から, 今年より西山笠の中老会に入れてもらった。
10	江藤	・「戸畑の風」に6月分から今回の洞海湾の歴史を掲載し始めた。中の島や其処に城があった事を知らない人が多い。
11	佐々木	・7月17日文書館で北九州の昭和28年の災害の紙芝居をやります。是非見に来てください。 ・戸畑から若松経由で二島から江川橋を通過してバスで本城まで回ってきました。
12	宮崎	・先月に配布した金毘羅・到津の森周辺マップに古墳公園とあったので教えてもらい八王子古墳を見てきた。古墳の用語が判らなかったので図書館で調べていたら廻りに人に本の紹介を受けた。
13	安田	・昨年11月の新聞記事「夢をつなぐ道, 若戸大橋」に当会の青木sがあった。皆さんに配布していますので読んでください。青木さんの事が良く判ります。
14	讚井	・大谷地区の配布誌に「戸畑にある天満宮について」の原稿を2回に分けて書くことになりました。
15	山中	・3回/週老人ホームで働いています。ホームにいる人との話で言葉の読み音が違うことが多く昔の国語の勉強をしています。
16	筒井	・7月12-13日に高校の卒業生等と八女に行ってきた。夜に星を見る様にしていたが雨で見れなかった。
17	竹内(英)	・6月の山傘の見送りについてM15に西大山笠が見送りを作った。 ・西大山笠総代の和田長二さんの生い立ちと山笠の思い出についてまとめた冊子を配布。
18	上田(会長)	・会員の外部での活躍も出てきており, 又和田さんの話の冊子づくりなど感謝しています。

\* 司会進行より: 前の青木sの様なスピーチの後のコメントが出来なくて申し訳ありません。

皆さんのスピーチの内容に深みが出てきて, 知らない内容や用語に右往左往しています。

\* 今回竹内(英)の和田sの小冊子の作成には感謝の一言です。ご苦労様でした。

佐々木さんの災害の紙芝居については是非見てみたいですね。

\* 会員のスピーチの内容が3分では収まらないケースが多くなってきています。卓話として聞きたいと思う内容もあります。定例会の進め方も検討の時期かも知れませんね。

### 3. 今月の卓話

11時15分～11時50分

## 若戸大橋と若戸博

竹内(英)会員

- ・古い写真から蘇る昔の戸畑及び中の島、洞海湾の様子が良く判りました。  
昭和5年の渡船の事故をキッカケにトンネルか大橋かの検討。大橋の建設当時の費用は51億円。  
大成建設と熊谷組の2社での建設。建設途中の写真」。昭和37年9月26日の渡り初めのエピソード。  
完成後の記念の若戸博について。宇宙ロケット展示、高塔山へのロープウェイの設置等戸畑と若松に分けて会場を設置。当時の事がよく判る内容でした。文化祭では是非市民の皆さんに見てもらいたいですね。集客のために工夫をしていきましょう。

### 4. 次月8月定例会の予定

- ・8月11日(日) 9時50分～12時の予定です。  
\* \* 卓話は竹内(孝)会員の「地図から見た洞海湾周辺の歴史(仮題)」です。
- ・各会員にて新聞や本等の歴史に関する記事があればお持ちください。配布分については図書館に、コピーを依頼しますので若曾根に渡してください。

### 4. その他

- ・戸畑祇園大山笠振興会について  
戸畑祇園大山笠の伝統を保存し、その振興に努めるとともに、観光的高揚を図るもので各大山笠との連絡調整、総括的な保存対策、祇園ばやし研究競演会、大山笠競演会の開催、大山笠の対外出演の調整などを行っています。事務局は戸畑区役所内にあります。これからは振興会に協力する場面や種々な情報が得られると思います。
- ・青木sの卓話に出てきた「てまりこ」について。  
市内進行中の山笠に届けられる祝儀のお礼として渡されるもので、非常にカラフルなもので山笠の装飾の一つにもなっているが、氏子の災難除けにしてもらうのが主目的である。(大下り)の前に神官によってお祓いを受けお神移しの後に山笠に備えられる物です。